

# 新型コロナウイルス緊急対策のための大学「知」活用プログラム

## Application Procedures for Program to Apply the Wisdom of the University to tackle COVID -19 Related Emergency Problems

### 1. 趣旨

世界規模での新型コロナウイルス流行によって生命の危機にさらされるのみならず、従来の社会システムの変革による対応を余儀なくされるなど、これまで我々が想定していなかった多様な問題が浮き彫りとなっています。これらの解決に向け、本学は研究力を発揮し、資源を活用して地球規模課題解決に貢献することで、進行中の危機に対応し、将来の安全な人類社会の構築に取り組む足がかりを与える研究・開発（フィージビリティスタディー）に研究費の支援を行います。

### 2. 対象課題

筑波大学の研究者が実施する研究であること。研究分野、基礎・応用の別は問いません。対象とする研究課題の例を添付資料2（別紙1本プログラムが想定する研究課題の例）に示しますが、対象をこれに限るものではありません。

#### A.短期集中型

2020年10月30日までの研究期間で発信可能な成果を上げることが必須とします。研究期間終了後も社会発信に必要な広報費用を、研究費とは別枠広報費で2021年2月26日まで支援します。また、効果的なアウトリーチを行えるようURA研究戦略推進室がサポートします。

#### B.中期型

支援期間：2020年3月末まで。中期型においては広報よりも研究自体にエフォートと資金支出のウェイトを置くことを想定しますが、研究期間終了までに研究成果のウェブ発信を行うことは必須とします。

### 3. 支援内容・採択予定件数

応募数・予算状況等により増減する可能性があります。

#### A. 短期集中型

研究費 50万円（上限）、別途広報費 …10件程度

#### B. 中期型

研究費 100万円（上限） … 3件程度

### 4. 募集期間

2020年4月28日（火）10:00～5月11日（月）17:00